

# 松蔭 校長室だより

—校長から保護者の皆さまへのメッセージです—

2017 年 9 月 4 日 発行

松蔭中学校・高等学校

校長 浅井直光

疲れた者、重荷を負う者は誰でもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。

(マタイによる福音書 11:28 「松蔭中学校高等学校 9月の聖句」)

## 校内に漂う空気

熱帯夜がもはやニュースとはならない程の猛暑日が続く 8 月下旬、東京築地（つきじ）にある聖路加（せいろか）国際病院・聖路加国際大学を訪問し、本校をはじめ聖公会（英国国教会）の流れをくむ全国の学校の教職員による研修会に出席しました。100 才を超える現役医師として知られた故日野原重明さんが院長・理事長を歴任された施設です。日野原さんは神戸で幼少期を過ごし関西学院に学びましたが、夏休みを目前にした 7 月 18 日に亡くなったとの報道がありました。終業式には彼の著書「いのちの器」を紹介し、自然の中に生かされている私たちの一人ひとりの器（うつわ）のなかに人生の宝物を入れていこう、と話したばかりでした。

大学・病院の敷地の中心に礼拝堂（チャペル）があり、その建物の塔屋には大きな十字架がそびえ立っていて、キリスト教を基盤とした医療と教育をはかる理念を象徴しています。敷地や施設内の廊下を歩いていると普通の病院とはやや趣きを異にした、何とも独特の空気が漂っていました。本校から聖路加大学へ指定校推薦制度を利用して進学し、看護師や医療関係研究や仕事を目指す卒業生もいます。

築地は幕末の開国後に外国人居留地となり、移転問題で世間を賑わせている築地市場やエキゾチックな築地本願寺が近くにあります。忠臣蔵の浅野内匠頭（あさのたくみのかみ）邸跡や慶應義塾発祥の地を伝える記念碑がキャンパスに隣接し、とても興味深い地域でした。聖公会は現在世界で 3 番目に大きなキリスト教組織へと発展しましたが、それは熱心な海外伝道の成果です。明治維新後、日本政府がキリスト教布教を正式に認めたのは 1873（明治 6）年ですが、前後して米国をはじめカナダ、本国英国から多くの聖公会宣教師が来日し熱心に伝道活動を行いました。宣教師たちの活動は教育や医療を柱とし、教育では立教学院や桃山学院そして本校など多数のミッションスクールが創設され、医療ではこの地に聖路加病院（現在の聖路加国際病院）が開院し、後に聖路加看護婦学校（現在の聖路加国際大学）が併設されたのです。

聖路加の路加は聖書の「ルカによる福音書」のルカのことです。第 2 次大戦中にはキリスト教は敵の宗教であるとして病院名は大東亜病院となり、礼拝も禁じられましたが、制服の胸の SMS マークの刺繍をほどくように命じられ、礼拝も禁じられた本校の歴史と重なるものがあります。

1942 年、金属の供出（軍事物資に利用するために提供すること）でキリスト教による医療・教育の象徴であった塔屋の十字架が取り外されました。チャペル内の金属の十字架も供出され、残され

た小さな木の十字架だけで礼拝が守り続けられたと記録にあります。終戦後、米軍に接收されましたが、塔屋の十字架は間もなく再建されています。（「聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂 80 年記念誌」）

神戸に戻り、あらためて松蔭の正門をくぐるとすぐ右側の壁に大きな木の十字架が架けられていて、まるで来校者を出迎えているようです。そのまま正面玄関に向かい建物を見上げると時計台の塔屋には大きな十字架がそびえ立っています。キリスト教の十字架に迎えられ、そのもとの学校生活を送ることは神様の祝福、イエス様の恵みを校内の空気として無意識に受けとめているような気がします。松蔭には独特の雰囲気がありますね、と来校者から言われることがあります。今回の研修会場でも似たような空気を感じたのは、キリスト教しかも同じ聖公会であることが、その理由の一端ではないでしょうか。残暑の中、新学期が始まっています。学校は学びの場であるとともに、冒頭の聖句のように一人ひとりの居場所として安心できる場でありたいものです。

## 夏休み中の生徒活動から

1 学期の終業式では日野原さんの著書の紹介のほか、「じぶん史上、最高の夏」というフレーズを紹介しました。猛暑のなか校内では補習やクラブ活動で登校する生徒、体育祭準備に登校した生徒会役員、Blue Earth Project に取り組む高 1、高 2 の生徒、図書館や自習室を利用する生徒たちが多数登校して元気な顔を見せてくれました。また学外での大会やコンクール、全国大会・近畿大会での活躍の様子、国際交流や個人の活動、習い事で頑張っていた生徒の報告も受けました。フラダンスの全国大会フラガールズ甲子園が福島県いわき市で開催され高 1 有志が出場しました。ここでは生徒活動のいくつかを紹介したいと思います。

国際交流では 7 月 27 日（木）、韓国大邱（テグ）市の聖明女子中学校訪問団 20 名が来校し、中学 2 年、3 年生と交流会を持ちました。ニュージーランドの姉妹校で聖公会のセントピーターズ校へ 16 名、大邱市の信明高校・聖明女子中学校へ 11 名のいずれも中 3～高 2 のメンバーが海外異文化研修・語学研修へ派遣されました。今年度より海外異文化研修奨学制度がスタートし、6 名の生徒が奨学生となりました。ニュージーランドは 10 万円、韓国は 3 万円の異文化研修奨学金が支給されます。中 1、中 2 の皆さんも次年度夏以降の海外研修参加をぜひご検討ください。

8 月は原爆の日、終戦の日と戦争と平和について考える月ですが、6 日の広島原爆の日に合わせて 6 名の松蔭生が現地を訪問しました。爆心地近くにあつて生徒・教職員 350 名が亡くなった広島女学院の在校生らとともに核廃絶の署名運動を前日に行い、6 日朝の平和礼拝に参加しました。

アーチェリー部高 2 の藤原さんは、近畿ブロック大会の結果、10 月に愛媛県今治市で開催される第 72 回国民体育大会（「笑顔つなぐ愛媛国体」）出場が決まりました。なお同競技の少年女子兵庫代表監督を顧問の吉井久晴先生が務めるほか、卒業生 2 名も成年女子の部で出場します。放送部は、第 64 回 NHK 杯全国高校放送コンテストで、テレビドキュメント部門で中高生の先輩・後輩の上下関係についての番組「関係革命」（高 3 岩崎さん、手塚さん。高 2 磯見さん）が優良賞を受賞したほか、「ティーンズピラミッド」（高 3 高橋さん、高 2 岩佐さん、高 1 辻さん）が入選しました。中学生も同じ NHK 全国中学校放送コンテストで、中学生の流行り言葉をテーマにした「JC 語」が優秀賞を受

（裏面に続く）

賞しました。また宮城県仙台市で開催された全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文 2017」では、朗読部門で高3の阿部さんが審査員特別賞を受賞しています。バンド部軽音楽は、高校・中学の軽音楽系クラブが競い合う「第38回 We are Sneaker Ages」に出場し、優秀賞を受賞しました。12月に開催されるグランプリ大会への出場が決まっています。

紙面に掲載できなかったクラブ活動の結果は、以上の生徒も含めて秋のアセンブリーで表彰したいと思います。

## 「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017」 美術部が出演アーティストに

### 「六甲ハイ、チーズ」!

2017年9月9日(土)から11月23日(木・祝)の期間、六甲山上の各会場で「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017」が開催されます。このイベントは六甲山の土地柄や景観をいかした現代アートの展覧会で、プロの現代美術家を含む各出演アーティストが六甲山上の「自然体感展望台 六甲枝垂れ」や「六甲高山植物園」など各会場で展示やパフォーマンスを繰り広げます。美術部は昨年秋の「おおさかカンヴァス 2016」(万博記念公園)にも出展し、巨大バルーンを使った観客参加型福笑いパフォーマンス「おおさか福笑い」で観客を大いに楽しませました。今回も応募作品が見事に採用され、現在部員一同で準備をすすめているところです。タイトルは「六甲ハイ・チーズ」。六甲山カントリーハウス大芝生に立つ巨大モニュメントを設置し、その前で自然をバックに「はい、チーズ」と記念撮影をする方々に本物のチーズと笑顔を届けるパフォーマンスです。六甲バター株式会社(Q.B.B)さんの協賛を得て実現しました。詳細は学校のホームページに掲載します。どうぞご期待ください。なお「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017」のホームページでは、美術部の紹介と昨年の「おおさか福笑い」の様子がご覧になれます。

## I C T教室、タブレット導入の遅れについて

昨年I C T教育推進のための校内委員会を発足させ、予定ではこの2学期より多目的I C T教室(旧C A L L教室)の利用を開始するほか、生徒への貸出用のiPad約100台の導入などの準備をすすめていると、お伝えしていました。8月の納品後、まずは教員が授業などで利用できるよう使い方を熟知しようということで教員研修会も予定しているところでした。

しかしながら業者より品物不足のため納期が遅れるとの連絡が入り、当初の予定を大幅に遅らせる必要が生じ、とても残念な状況になっています。I C T教育は各私学とも推進をはかっており、本校でも電子黒板の設置や校内無線LANの設置作業を終えています。次年度からの6日制授業のコンセプトは「自学自習の姿勢」です。タブレットなどI C T機器導入により、生徒が主体的に学ぶ授業の実現と、生徒が自ら調べたり、自分に不足している部分を自分で学習できます。またプレゼンテーションの方法を学習し、I C T機器の扱いに習熟することや個人情報の保護、セキュリティーの知識など、いわゆる情報リテラシーを身につけることもねらいとしています。

出来るだけ早期の納品を求め、授業などでの利用ができるようにしたいと考えています。今しばらくお待ちください。